

中学校 1年 国語科

考える × 読む

育成したい
国語力

文書や資料に書かれた内容の意図を筋道立てて読み取る。与えられた情報の関係性を読み取り自分の考えをまとめるのに役立つ。

単元名 情報を読み取る

「脳のはたらきを目で見よう」

単元の流れ

第1時(本時)

- 教科書の音読をする。
- 内容を読み取る。(表の作成)

第2時

- 作った表から、本文の内容をまとめる。
- 音読をする。

第3時

- 情報の読解の技術として、文章を表や図にして理解する技術を確認する。

本時の目標

書かれた文章や図から、必要な情報を的確に読み取る。(読む能力)
文章や資料に書かれた情報を図や表に表し整理する。(読む能力)

本時の流れ

導入

一斉

本時の目標を確認

「情報を読み取ることの意義について」

音読 内容の確認

教科書を音読。範読 音読
内容の確認をする。

展開1

個別

図の視写

脳の図をワークシートに写す。
本文に書かれてある脳の領域の必要な部分だけ図に記す。領域とその働きをワークシートに記入する。

展開2

個別

表の作成

脳の活性化の部分を読んで図2~9の説明を表に表す。
(自分で表を作成できる者は自分で作る。できにくい場合は、ヒントを記入した表を示して考えさせる。)

展開3

グループ

意見交流

できた表を交換し、どのような表が分かりやすいか、また気付きや疑問点を交流する。

まとめ

一斉

本時のまとめ

教科書に書かれてある情報を分かりやすく読み取る方法についてまとめる。

次時の予告

国語力育成視点

論理的・説明的な文章においては、書かれた文章の論理を的確に読み取ることが必要です。また課題解決のために必要な情報を収集し、情報を処理するための読み方ができることが重要です。説明的な文章の読み取りでは、書かれた情報を、必要な情報とそうでない情報に整理し、論理の展開や構成を読み取る必要があります。

そのために、書かれた情報を表やグラフに表したり、絵や図に置き換えて理解しやすいような形にしたりする力が求められます。また、逆に図や写真から読み取った情報を言語化する力も必要になってきます。

本単元では、説明的な文章の基礎的な読み取りとして、情報の整理の方法を学び、考える力を育成します。

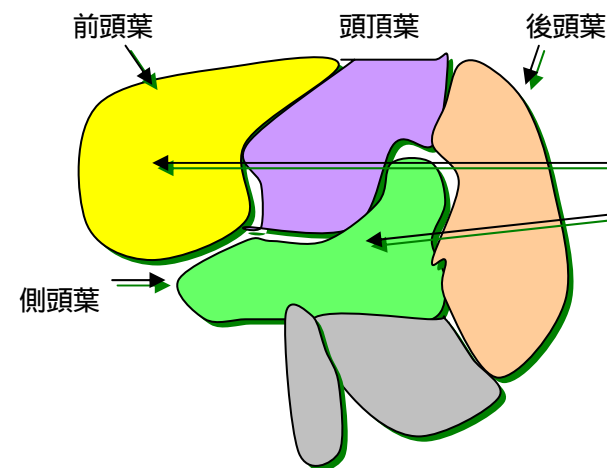
視点①

教科書の中から必要な情報を選択し、情報を図や表に整理します。

視点②

教科書の図と文章から情報を読み取り、表やマトリクスを使って整理する方法を学びます。

ワークシート



	はたらき
a 前頭前野	思考活動を行う。
b 聴覚野	

表の例(脳の活性化) (が多いほど脳が活性化している)

	図2 日本語を聞く	図3 英語を聞く	図4 クラシック音楽を聞く	図5 ポップスを聞く	図6 日本語を黙読する	図7 英語を黙読する	図8 日本語を音読する	図9 英語を音読する
聴覚野								
ウエルニッケ野								
前頭前野								
視覚野								
運動野								